



4月7日、鳥羽商船高等専門学校吹奏楽部員など17名が、保健福祉センターひだまりを訪れ、演奏会を開きました。

「大きな古時計」や「上を向いて歩こう」など約1時間の演奏に聞き入るひともいれば、口ずさむひともいました。

最後の曲の演奏が終わった後、アンコールも飛び出し、約40人の観客から大きな拍手を受けていました。

美しい音色にうっとり



3月26日～28日に香川県高松市で開催された第34回全国高等学校選抜フェンシング大会で、県勢として初めて全国優勝した鳥羽高校フェンシング部員など7名が市長に優勝を報告しました。

主将の藤原伸茂くんは「お互いにカバーし団結力で勝てた。インターハイでも頑張りたい」と抱負を語りました。

市長は、「全国優勝という報告ありがとう。助けあって勝ち取った価値のある優勝。この結果に満足せずにどんどん挑戦して上を目指してもらいたい」と激励しました。

団結力で全国優勝！



神島町に生ごみ処理機が新しく設置され、3月31日、オープニングセレモニーが行われました。

家庭から出る生ごみを、新しい生ごみ処理機で処理し、処理機により生成された肥料を島内で利用して、そこでできた作物を島内で消費する島内循環システムの構築を目標に設置したものです。

また、同様の処理機を菅島、坂手島にも導入しています。

島内循環を目指して



安楽島小学校の敷地内に放課後児童クラブ「たんぽぽ」が新設され、4月6日、児童や保護者が出席して開所式が行われました。

「たんぽぽ」は、昼間、共働きなどで家庭に保護者のいない児童が、放課後や夏休みのほか、春休みや冬休みを安心して過ごすことのできる施設として、9年前から武道館横に開設していましたが、学校からの距離があることや、交通の安全面などの理由から、市が子育て支援事業の一環として、県の補助金を受けて新たに建設したものです。

「たんぽぽ」が新設されました